

## 跳躍競技に関する注意事項

跳躍競技(高さで順位を決定する競技)におけるバーの上げ方は以下の通りに行う。  
尚、自己記録が開始高さを下回る者が多数の場合、バーの上げ方はこの限りではない。

### ● 走高跳

	1	2	3	4	5	6	7	8	
男子	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.83	以後、3cm刻み
女子	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	以後、3cm刻み
十種	1.40	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	以後、5cm刻み
七種	1.10	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	以後、5cm刻み

### ● 棒高跳

	1	2	3	4	5	6	7	8	
男子	3.00	3.20	3.40	3.60	3.80	3.90	4.00	4.10	以後、10cm刻み
女子	2.00	2.10	2.20	2.30	2.40	2.50	2.60	2.70	以後、10cm刻み
十種	2.00	2.40	2.70	3.00	3.60	3.80	4.00	4.10	以後、10cm刻み

## 混成競技に関する注意事項

- ・走幅跳において助走路を使つての助走合わせは2回までとする。
- ・棒高跳において助走路を使つての助走合わせは2回までとし、バーをかけた練習は1回とする。
- ・走高跳において助走路での踏切位置合わせは、競技開始の10分前までに終わらせること。  
10分前からバーをかけた練習を1回行う。
- ・混成の棒高跳において練習の高さは3種類設定する。
- ・混成の走高跳において練習の高さは3種類設定する。
- ・棒高跳の持ち記録が選手により大きく離れているため、やり投以降の競技において、  
場合によってはグループ分けや、タイムテーブルの変更が生じる場合がある。